

エコ・ファーストの約束（更新書）

—環境先進企業としての地球環境保全の取り組み—



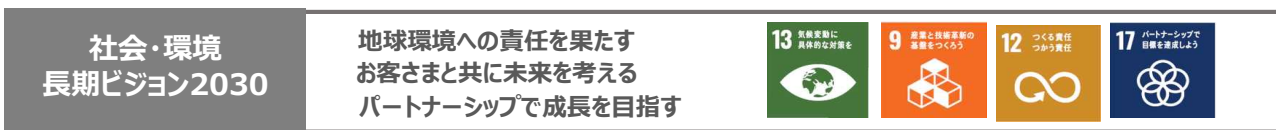
環境大臣 山口 壯 殿

2021年11月1日

株式会社ノーリツ

代表取締役社長 腹巻 知

株式会社ノーリツは、CO2を排出する温水機器・厨房機器を製造・販売する企業の責任として「きれいな地球を次の世代へ」をスローガンに、地球環境保全活動に積極的に取り組んでいます。また、2050年に向けた脱炭素宣言など環境問題への対応が進む中、水素燃焼などのCO2を排出しない温水機器の開発に取り組むことにより、2050年までにCO2排出量を実質ゼロをすることを目指し、これまでの活動をさらに加速するため「社会・環境長期ビジョン2030」を掲げ、持続可能な社会の実現に取り組めます。



1. 脱炭素社会の構築に積極的に取り組みます。

【1】製品及び事業活動を通じ、CO2総排出量の削減に取り組めます。

- ①製品使用時のCO2 : 2030年までに15%以上削減 (2018年比)
- ②事業活動のCO2 : 2030年までに30%以上削減 (2018年比)

※範囲：日本国内

※目標レベル：SBT (Science Based Targets) 相当＝パリ協定と整合性のある科学的根拠に基づいた排出削減目標

【2】RE100に加盟し、事業活動で使用する電力の再生可能エネルギー100%化に取り組めます。

- ①2030年：国内生産事業所で使用する電力の再生可能エネルギー100%化
- ②2050年：海外グループ会社を含む全事業所で使用する電力の再生可能エネルギー100%化

※RE100 (Renewable Energy 100) : 事業活動で使用する電力の再生可能エネルギー100%化を推進する国際イニシアチブ

2. 資源循環型社会（サーキュラーエコノミー）の構築に積極的に取り組みます。

【1】国内事業所における廃棄物発生量を2030年までに20%以上削減することを目指します。
(2018年比)

【2】給湯器リサイクル事業を推進し、使用済み給湯器の資源を有効活用します。
また、分解・分別作業を福祉事業者様に委託する事で、障がい者の就労機会を創出します。

3. 自然共生社会の構築に積極的に取り組みます。

【1】製品及び事業活動を通じ、容器包装の削減（温水機器、厨房機器）に取り組み、生態系の保護に貢献します。

【2】生物多様性・生態系の保護のため、森林カーボンオフセットサービス(450t-CO2/年以上)を通じ、本社がある兵庫県の森林育成と間伐材利用の促進に継続的に取り組みます。

4. 双方向の「社会・環境コミュニケーション」に積極的に取り組みます。

【1】TCFDに賛同し、気候変動に関するリスクと機会およびその財務への影響等について積極的な情報開示に努めます。

※TCFD (Task Force on Climate-related Financial Disclosures) : 気候関連財務情報開示タスクフォース

【2】社会・環境からの要請・期待に応える「ESG」に当社が重視する「Q(品質)」を加えた「Q+ESG」を事業活動の基盤とし、社会の継続的発展および企業の持続的成長の実現を目指します。

株式会社ノーリツは、上記取り組みの進捗状況を確認し、環境省に報告するとともに、統合報告書「ノーリツレポート」やホームページを通して定期的に公表します。